

## 平成22年6月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成22年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 工藤建設

コード番号 1764 URL <http://www.kudo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 工藤 英司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長

(氏名) 工藤 隆晃

TEL 045-911-5300

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年6月期第2四半期の業績(平成21年7月1日～平成21年12月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第2四半期	7,106	21.5	120	—	14	—	△86	—
21年6月期第2四半期	5,848	41.8	△156	—	△276	—	△487	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年6月期第2四半期	△6.67	—
21年6月期第2四半期	△37.58	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年6月期第2四半期	13,514	1,659	12.3	127.86
21年6月期	16,302	1,169	7.1	90.13

(参考) 自己資本 22年6月期第2四半期 1,659百万円 21年6月期 1,169百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年6月期	—	—	—	5.00	5.00
22年6月期	—	—	—	—	—
22年6月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年6月期の業績予想(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,279	10.7	555	△4.0	355	3.2	243	40.5	18.79

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年6月期第2四半期	13,312,200株	21年6月期	13,312,200株
② 期末自己株式数	22年6月期第2四半期	334,234株	21年6月期	334,043株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年6月期第2四半期	12,978,071株	21年6月期第2四半期	12,980,543株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

#### 業績の状況

当第2四半期会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日）におけるわが国経済は、海外経済の改善などを背景に、一部持ち直しの兆しが見えたものの、デフレや消費マインドの冷え込み等により、景気の先行きに対する不透明感は、拭い切れない状況となりました。また、企業業績の低迷が続く中、雇用情勢や所得環境の悪化により、総じて厳しい状況で推移いたしました。

当社が属します建設業界におきましても、政策面での事業仕分け等により、公共投資は減少を続け、民間設備投資についても依然大きく抑制されるなど、市場の縮小を背景に受注競争は一層厳しい状況となりました。住宅市場では、景気の不透明感による購買意欲の低下がさらに強まり、予断を許さない状況となっております。介護業界におきましては、高齢化社会の進展と共に業界の市場規模は増え続け、異業種からの参入が相次ぎ、収益基盤が悪化した事業者の生き残りをかけた合併・買収が増加いたしました。介護スタッフの待遇改善・確保は、引続き大きな課題となっております。

このような情勢のなか、当第2四半期会計期間における業績は売上高42億52百万円（前第2四半期会計期間比16.5%増加）、経常利益1億5百万円（前第2四半期会計期間経常損失54百万円）、そして四半期純利益は89百万円（前第2四半期会計期間純損失1億81百万円）となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当第2四半期会計期間末における資産の残高は、135億14百万円（前事業年度末残高146億4百万円）となり10億90百万円減少いたしました。その主な要因は、完成工事未収入金が14億15百万円減少したことによりです。

##### (負債の部)

当第2四半期会計期間末における負債の残高は、118億55百万円（前事業年度末残高127億73百万円）となり9億18百万円減少いたしました。その主な要因は、短期借入金金が13億16百万円減少、支払手形・工事未払金等が8億28百万円減少したことによりです。

##### (純資産の部)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、16億59百万円（前事業年度末残高18億31百万円）となり1億72百万円減少いたしました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権等が増加し、7億24百万円プラス（前第2四半期累計期間1億64百万円マイナス）となりました。

##### (投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等の増加により、21百万円マイナス（前第2四半期累計期間3億88百万円マイナス）となりました。

##### (財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金等の減少により、1億72百万円マイナス（前第2四半期累計期間1億27百万円プラス）となりました。

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、10億97百万円（前第2四半期会計期間末残高8億61百万円）となり、2億35百万円の増加となりました。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成21年11月13日に開示いたしました数値に、変更はありません。

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

a. 会計処理基準に関する事項の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、第1四半期会計期間から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号平成19年12月27日)が適用されたことに伴い第1四半期会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。なお、当第2四半期会計期間においては、工事進行基準に該当する工事契約はなく、すべての工事について工事完成基準を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。

b. 表示方法の変更

前第2四半期会計期間まで売上高の「その他の事業売上高」に含めて表示しておりました「介護事業売上高」、前第2四半期会計期間まで売上原価の「その他の事業売上原価」に含めて表示しておりました「介護事業売上原価」は、金額的重要性が増したため、第1四半期会計期間より区分掲記しております。

なお、前第2四半期累計期間に含まれる「介護事業売上高」は、1,287,659千円、「介護事業売上原価」は、1,043,167千円であります。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,191,452	651,301
受取手形・完成工事未収入金等	520,627	1,937,394
未成工事支出金	1,616,428	1,624,448
不動産事業支出金	1,578,073	1,462,051
材料貯蔵品	844	1,426
その他	384,741	565,252
貸倒引当金	△21,822	△28,882
流動資産合計	5,270,345	6,212,993
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,988,323	2,034,546
その他	1,551,573	1,618,642
有形固定資産合計	3,539,896	3,653,189
無形固定資産		
72,464	72,464	88,743
投資その他の資産		
差入保証金	3,661,524	3,586,482
その他	1,303,612	1,429,644
貸倒引当金	△333,389	△366,354
投資その他の資産合計	4,631,747	4,649,772
固定資産合計	8,244,108	8,391,705
資産合計	13,514,453	14,604,698
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	738,114	1,566,577
短期借入金	1,522,000	2,838,000
1年内返済予定の長期借入金	1,257,323	1,067,473
1年内償還予定の社債	78,800	78,800
未払法人税等	10,554	23,158
未成工事受入金	1,612,907	1,485,338
完成工事補償引当金	113,054	100,997
工事損失引当金	282,532	310,876
その他	580,873	641,541
流動負債合計	6,196,159	8,112,763
固定負債		
社債	333,000	372,400
長期借入金	2,937,600	1,879,517
長期預り保証金	2,310,874	2,331,332
退職給付引当金	59,723	58,625

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年6月30日)
その他	17,706	18,614
固定負債合計	5,658,904	4,660,489
負債合計	11,855,064	12,773,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,500	867,500
資本剰余金	549,500	549,500
利益剰余金	317,192	468,668
自己株式	△86,797	△86,774
株主資本合計	1,647,395	1,798,894
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,993	32,550
評価・換算差額等合計	11,993	32,550
純資産合計	1,659,389	1,831,445
負債純資産合計	13,514,453	14,604,698

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	2,279,057	3,569,252
不動産事業売上高	2,279,252	2,062,008
介護事業売上高	—	1,474,983
その他の事業売上高	1,290,127	—
売上高合計	5,848,437	7,106,244
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	1,920,418	3,192,782
不動産事業売上原価	2,180,037	1,806,504
介護事業売上原価	—	1,243,588
その他の事業売上原価	1,044,383	—
売上原価合計	5,144,839	6,242,875
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	358,638	376,470
不動産事業総利益	99,214	255,504
介護事業総利益	—	231,395
その他の事業総利益	245,744	—
売上総利益合計	703,598	863,369
<b>販売費及び一般管理費</b>	860,110	742,412
営業利益又は営業損失(△)	△156,512	120,957
<b>営業外収益</b>		
受取利息	7,330	8,215
受取配当金	3,734	3,781
雑収入	10,047	—
その他	—	11,652
営業外収益合計	21,112	23,648
<b>営業外費用</b>		
支払利息	119,721	115,755
その他	21,477	14,144
営業外費用合計	141,199	129,899
経常利益又は経常損失(△)	△276,599	14,706
<b>特別利益</b>		
ゴルフ会員権売却益	—	4,900
貸倒引当金戻入額	—	5,085
特別利益合計	—	9,985
<b>特別損失</b>		
固定資産除売却損	124,425	97,721
販売用不動産評価損	51,193	—
その他	28,119	10,296
特別損失合計	203,738	108,017
税引前四半期純損失(△)	△480,338	△83,326
法人税、住民税及び事業税	7,410	3,258
四半期純損失(△)	△487,748	△86,585

(第2四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第2四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	1,486,046	2,715,850
不動産事業売上高	1,510,428	787,399
その他の事業売上高	653,842	—
介護事業売上高	—	749,295
売上高合計	3,650,317	4,252,546
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	1,253,716	2,443,831
不動産事業売上原価	1,476,234	692,800
その他の事業売上原価	534,486	—
介護事業売上原価	—	594,541
売上原価合計	3,264,437	3,731,173
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	232,329	272,019
不動産事業総利益	34,194	94,599
その他の事業総利益	119,356	—
介護事業総利益	—	154,754
売上総利益合計	385,880	521,372
販売費及び一般管理費	379,635	362,486
営業利益	6,245	158,886
<b>営業外収益</b>		
受取利息	3,836	3,254
受取配当金	1,721	2,398
雑収入	4,969	—
その他	—	3,600
営業外収益合計	10,526	9,254
<b>営業外費用</b>		
支払利息	59,504	57,968
その他	11,817	4,523
営業外費用合計	71,321	62,492
経常利益又は経常損失(△)	△54,549	105,648
<b>特別利益</b>		
貸倒引当金戻入額	9,393	—
特別利益合計	9,393	—
<b>特別損失</b>		
固定資産除売却損	124,425	15,716
その他	6,516	59
特別損失合計	130,941	15,775
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△176,097	89,873
法人税、住民税及び事業税	4,956	645
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△181,053	89,227



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△480,338	△83,326
減価償却費	72,190	90,257
貸倒引当金の増減額(△は減少)	58,171	△3,293
工事損失引当金の増減額(△は減少)	—	△28,343
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,718	1,097
販売用不動産評価損	51,193	—
受取利息及び受取配当金	△11,064	△11,996
支払利息	119,721	115,755
固定資産除売却損益(△は益)	124,425	97,721
売上債権の増減額(△は増加)	262,091	1,417,690
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△2,560,937	8,020
不動産事業支出金の増減額(△は増加)	—	△116,022
販売用不動産の増減額(△は増加)	731,438	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△96,914	△816,140
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,840,447	127,568
不動産事業受入金の増減額(△は減少)	—	45,914
その他	△152,064	△8,521
小計	△39,922	836,381
利息及び配当金の受取額	11,088	12,468
利息の支払額	△109,233	△112,292
法人税等の支払額	△26,716	△12,426
営業活動によるキャッシュ・フロー	△164,782	724,130
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△29,880	△10,023
短期貸付金の増減額(△は増加)	13,505	2,400
有形固定資産の取得による支出	△42,405	△90,603
有形固定資産の売却による収入	—	34,435
投資有価証券の取得による支出	△600	△600
長期貸付けによる支出	△165,843	△8,233
長期貸付金の回収による収入	191,563	11,046
その他	△354,564	39,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	△388,226	△21,622
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	510,000	—
短期借入金の増減額(△は減少)	—	△1,316,000
長期借入れによる収入	52,000	1,679,429
長期借入金の返済による支出	△296,120	△431,496
社債の償還による支出	△72,800	△39,400
自己株式の取得による支出	△240	△23
配当金の支払額	△64,904	△64,890
財務活動によるキャッシュ・フロー	127,935	△172,380
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△425,073	530,126
現金及び現金同等物の期首残高	1,286,617	567,291
現金及び現金同等物の四半期末残高	861,543	1,097,418

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。